

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月 8日

事業所名 Kid's Club

保護者等数(児童数)12名(内、兄弟2家庭)回収数 11名 割合 91%

※各欄に合計数を記入してください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1				
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10	1				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	3				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	6	3		現在行っておりませんが今後検討したいと思えます。	
保護者等 への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1				
	8 日頃から子どもの状況を保護者等と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	10		1			
	9 保護者等に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1	1			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者等同士の連携が支援されているか	2	5	3		・コロナ影響で開催が難しいので落ち着いたら計画して欲しい ・昨今の状況下よくやってくれている。	感染防止策をしたうえで個別相談、、グループ(少人数)でのお話出来る時間を設けます。
	11 子どもや保護者等からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者等に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1				
	12 子どもや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者等に対して発信しているか	5	3	3		なかなか活動の様子を見る機会がないので写真やお便り等で見られると良い。	ホームページ等でお伝えできるように努めます。
14 個人情報に十分注意しているか	9	2					
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者等に周知・説明されているか	9	2				
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	3				
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6					
	18 事業所の支援に満足しているか	4	2			月の活動予定表に少しでも内容が分かるものがあると良い。休みの活動は子供への予告も出来るので知らせて欲しい。	活動予定についてお知らせできるように致します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向けアンケート」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年 3月8日

事業所名 Kids Club _____

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	2	職員の配置数は適切である	4			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	1		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4			
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	2	1		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	3			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	2		長期休業の活動内容は変更が生じやすいので腹案を準備する。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	3	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	1	1	活動前にミーティングを行っているが、スタッフ連絡ノート等活用する。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	2	1		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2				
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2			

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		1	1	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	1		1	正職員は参加しているので準職員に報告するようにします。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	1		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1		1	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	1		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3	1		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1		2	人数制限や感染防止をしたうえで個別、グループでの関わる時間を設けます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	1		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3		1	
	35	個人情報に十分注意している	3	1		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3		1	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	3			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

公表: 令和 3年 3月8日

事業所名 Little Kids Club

保護者等数(児童数)19名 回収数18名 割合 94%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17			1	皆優しい支援者で安心して預けられている	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	1		1		現在、感染防止のため保護者の方に入室いただけない状況になっております。日ごろのお子さんが過ごすスペースをご覧いただけるように工夫したいと思っております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	18				広々として、走り回ることが出来る危険なものが無いので安心	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	18				定期的に作成して頂けるので今後の支援が分かりやすい	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18				相談員、幼稚園と双方の情報を共有して頂ける	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	17			1		固定化されないよう意識して計画を立てたいおと思います。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	1	2	6	・園と連携をとって下さり、併用出来てありがたい ・コロナの影響で機会がない	今後の状況によって検討したいと思っています。
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				利用前に詳しく説明があり、分かりやすかった。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	18				同上	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	14	1		3	・家ではこうした方がいい等教えてもらっている ・普段のアドバイスはされている。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	17	1			・利用日にノートにその日の出来事を伝えてもらえ、こちらからも伝えられる為、子どもの状況がわかりやすい。 ・毎回お迎え時に様子を聞くことができ、相談や助言ももらえる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	1			コロナの影響で室内での面談はしていないと思う。	感染防止策を行ったうえで定期的な面談、相談を行って行きたい。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	2	5	6	・新型コロナウイルスの影響で行えていない ・コロナの影響で保護者会が出来なくて大変残念。落ち着いたら実施するそうなので楽しみ。	保護者間の関わりや育児相談等、必要だと思うので、感染防止策を徹底したうえで行う予定をたてています。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18				子どもへの対応、子どもに合った遊び方などを教えてもらえるので有難い。	
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18				送迎の際やノートでその日の出来事を伝えてくれる為伝達できている		

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	5	1	4		自己評価の掲示はプレイルーム入り口にありますが、現在コロナ対策で見えていただけない為、玄関に掲示致します。またホームページでもご覧いただけます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	16	1		1		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	15	2		1		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10		1	5	定期的な訓練は分からないが利用前に説明があったので安心している	年に2回以上の、地震、災害時の訓練を行っています。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	17	1			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しく通っている ・朝は嫌がるが行けば楽しいようだ ・子どものニーズを聞き入れて頂き本人も安心して通所できている ・四月からKids Club(放デイ)の利用となる。新しい生活に(小学校)慣れてほしい。 	・放デイとの連携をとり、ご本人もご家族も安心して通所できるようにサポートさせていただきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	18				<ul style="list-style-type: none"> ・大満足 ・相談しやすく頼りにしている 	職員が一丸となり、今後もお子さんの発達支援を全力でサポートさせていただきたいと思っております。

*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和3年3月8日

事業所名 Little Kids Clu

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点、 課題や改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	4				
	2	職員の配置数は適切である	4				
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化さ れた環境になっている。また、障害の特性に 応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされている	4				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環 境になっている。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっている	4				
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	4				
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対 して事業所の評価を実施するとともに、保護 者等の意向等を把握し、業務改善につなげ ている	3		1		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評 価表の結果を踏まえ、事業所として自己評 価を行うとともに、その結果による支援の質 の評価及び改善の内容を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	3		1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	3		1		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	4				
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 児童発達支援計画を作成している	3		1		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標 準化されたアセスメントツールを使用してい る	3		1		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援カ イドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」の「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支 援内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内容 が設定されている	3		1		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われ ている	3		1		
	14	活動プログラムの立案をチームで行ってい る	3		1		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ている	2	1	1		年間計画を立てる時点で 詳細に計画を検討しま す。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせる児童発達支援計画 を作成している	2		2	支援計画は見てよいことになってい るが、ゆっくり見る 機会がない。	個人情報に気を付けなが ら職員が見やすい環境に ファイルを置き、いつでも 共有できるようにします。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	4				
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	2	1	1		正職員では行えていま す。準職員には報告は勿 論、スタッフ連絡ノート を活用します。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげている	3		1		
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支 援計画の見直しの必要性を判断している	3		1			
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	3		1		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者 や関係機関と連携した支援を行っている	3		1		

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている					
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている					
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3		1		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4				
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	2	1		正職員が参加しています
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3		1		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	1	1		正職員が参加しています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4				
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3		1		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4				
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3		1		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		1		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2	1		感染防止をしようとして個別、グループで保護者同士の交流を計画しています。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4				
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4				
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4				
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3		1		
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4				
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4				
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4				
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4				
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4				

46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4				
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4				

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。